

## 第2回「派遣切り相談村関西」開催要項

昨年秋以降の製造業での派遣切り・期間工切りの急増に対応した形で、年末には東京で「派遣村」が、また相談活動が全国で取り組まれました。

今年に入ってから、非正規労働者の雇い止め解雇だけでなく、正社員の解雇や希望退職募集解雇なども増えています。

アメリカ発の世界大不況は、日本でも大失業時代の再来となっています。ワーキング・プアといわれる低所得者層の増大と、職と住居を失っている労働者が増え続けているのです。

関西でもいくつかの労働組合等が協力して、『今こそ反貧困・生活確保、仕事よこせ』の運動を結びつけた取り組みもあります。

私達は、去る2月28日と3月1日の2日間、「派遣切り相談村関西」を開催しました。2日間で151件の相談（電話、訪問）があり、その後も相談の余波がありました。相談内容は、すでにNPO非正規労働者のための協働センターのニュース4号で報告した通りです。対応策としては、労組・ユニオンを紹介し団体交渉等を行って解決や、生活保護の申請も行いました。

私達は、再度の「派遣切り相談村関西」の取り組みを決めました。この5月30日と31日に相談と、炊き出しの取り組みをします。

つきましては、以下の内容で開催しますので、事前の紹介、実施日の取材等をお願いします。

### 記

<b>日時</b>	5月30日（土）	午前9時：開村、午前10時：相談受付開始
		午前11時：午前の炊き出し開始      午後5時：午後の炊き出し開始 午後7時：終了
	5月31日（日）	午前9時：相談受付開始
		午前11時：午前の炊き出し開始      午後5時：午後の炊き出し開始 午後7時：終了

**相談・炊き出し場所**      大阪市役所南側歩道にテントを張り、労働・生活相談活動をします。炊き出しは、歩道南側の女神像のある公園で行う予定です。カレーで1日200食分を用意します。

**電話相談場所**      前回同様、「NPO非正規労働者のための協働センター」で受け付けます。  
ユニオン会館旧館（大阪市西区川口2丁目4番2号）  
電話06-6586-5005（5回線）

### ボランティア募集をしています

相談員として、①労働問題（雇い止め解雇、雇用保険のみ加入など）  
②生活問題（宿泊所の紹介、生活保護の申請の仕方・申請）

ボランティア登録は、TEL06-6583-5549、FAX06-6583-5534まで。  
どの相談員か、日時、氏名と連絡先をお知らせください。

**資金のカンパ先**      三井住友銀行立売堀（いたちぼり）支店    普通1440738  
口座名：派遣村関西村長 西山直洋まで。

2009年5月22日

主催    NPO非正規労働者のための協働センター  
派遣切り相談村関西 村長    西山 直洋

連絡先    NPO非正規労働者のための協働センター    大阪市西区川口2丁目4番2号  
電話    06-6586-5005      メール：[sodan@c-c.or.jp](mailto:sodan@c-c.or.jp)  
西山直洋    090-6918-6146  
仲村 実    090-1898-8792、06-6881-0781（管理職ユニオン・関西）